

# 長生園

第77号



◀▲クリスマスコンサート  
寒河江市少年少女合唱団様 慰問  
(※この様子はテレビユー山形のニュースで放送されました。)

◆発行所  
社会福祉法人 松寿会  
〒991-0063 寒河江市大字柴橋2246-1

特別養護老人ホーム長生園  
ユニット型特別養護老人ホーム長生園  
TEL 0237-86-8868  
FAX 0237-86-8865

長生園指定短期入所生活介護事業所  
長生園指定通所介護事業所  
長生園指定通所型サービスA事業所  
TEL 0237-86-5855  
FAX 0237-86-8569

長生園

検索

E-mail: [syoujukai@chouseien.or.jp](mailto:syoujukai@chouseien.or.jp)

◆発行責任者 川越 政之助

長生園指定居宅介護支援事業所  
TEL 0237-86-8568  
FAX 0237-86-8865

◆印刷 (株)若月印刷





# 理事長あいさつ

理事長 小松 栄一

令和3年は、新型コロナ感染症に明け暮れた年でした。令和2年から5波に渡る感染爆発を繰り返しましたが、幸い長生園では感染の波に飲み込まれることなく乗り越えてこられました。これもひとえに関係各位のご指導や職員諸君のたゆまぬ努力のお陰と、心より感謝申し上げます。

令和4年になっても、新型コロナ感染症の流行はまだ繰り返されると思いますが、ワクチン接種や治療薬の登場で、今後の対応はやりやすくなるのではないかと考えています。しかし、このところ流行の兆しのないインフルエンザやそれ以外の感染症も含め、感染防御と素早い対応を心掛け、入所者の皆様の健康維持と職員の働く環境保全の両立を目指していきたいと考えます。

さて、現在工事が進んでいる2期工事は、雪の影響を受けながらも順調に進んでいます。6月には新しい地域密着型特別養護老人ホームが完成し、事業を開始できる運びとなります。これで長生園全体では長期の入所者様が109名、短期入所利用者様が10名、デ

イサービスと併せて約150名の方々にご利用いただく施設となります。介護職や看護職、その他の職員約120名で対応させていただきますが、決して余裕がある体制ではありません。最近の介護や看護職の人気のなさが職員の充足を困難なものにしていますが、新しい施設になっても、職場環境の見直しを更に進め、働きやすい環境を提供し、長生園で働いてみたいと言われるような施設を目指したいと思えます。

すでに運用を開始している東館、西館、本館では、新しい施設に対応した介護のあり方をこれからも試行錯誤しなければならぬと考えています。多床室（4人部屋）が中心で、近くに介護者が複数いた古い施設の環境から、多床室（2人部屋）でも個室に近い状態になった現在、介護の仕方にも変化が必要です。寝たきりの方などは、1日で数十分しか人と接しない状態が発生しかねません。隔離されたような状況が入所者の健康にどのような影響を及ぼすのか、注視する必要があります。一方で、歩ける方や車椅子の利用可能な方は共有スペースに集まって介護され

ていますが、感染症が発生したときには、同じスペースに多くの人数が集まっており、これまでより感染が広がりやすい状態になってしまうことが分かりました。このようなときにどう対応するのか。メリットとデメリットをはっきりさせることが重要で、これまで意識してこなかった事態や、新たに発生する問題を洗い出し、対応を考えていくことを意識する必要がありますと考えます。

今回の増改築でハード面の充実は十分達成されたと感じています。ソフト面の充実は目指さなければなりません。それには、周囲の皆様の目、地域の目が施設内に降り注がれていることが重要です。これからも地域の皆様と共に歩んで行く施設を目指したいと思えますので、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。



▲職員接種の様子

▶新型コロナワクチン接種の様子  
先生「チクっとするからね」  
入所者「しえんしえ、いったぐすねでけろな」



## 起工式

令和3年9月22日に特別養護老人ホーム長生園改築第二期工事の安全祈願祭が行われ、小松理事長はじめ20名の関係者が工事期間中の無事故を祈願しました。

今回の工事では、3つのフロアからなる全室個室、定員29名の地域密着型特別養護老人ホームを整備し、7月からの運営開始を目指しています。

地域の皆様から愛される快適な生活の場となるよう、サービスの質の向上に努めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



## 地域の方々との連携

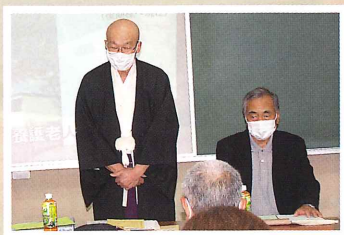
# 情報交換会の開催

去る、令和3年10月20日(水)柴橋地区コミュニティセンターにて、民生委員・児童委員・寒河江市の職員の方、長生園職員を交えて情報交換会がありました。

毎年長生園で開催し、各事業所(通所介護・短期入所・ホーム)とも参加をしていましたが、今年度はコロナ感染予防のため、人数の制限と場所を変えての開催となりました。

情報交換の内容として、映像を使って施設の内部・今後の建設工事についての説明、災害時の連携について話し合いました。災害時の市と地域民生委員の役割、施設の役割を認識し、共有がなされました。

また、一人暮らしや老人世帯の増加によって、地域の人との関わりが重要になってきていることを認識しながら、「安心カード」の利用についても話し合いました。



※寒河江市金谷地区の災害への取り組みが、NHK山形にて放送されました。



# 心ときめいて

## 歳時記あれこれ

### ショートステイ



サンタさんだよ♪

HAPPY!  
HAPPY!  
HAPPY!



めんそ〜れ! 沖縄旅行 /

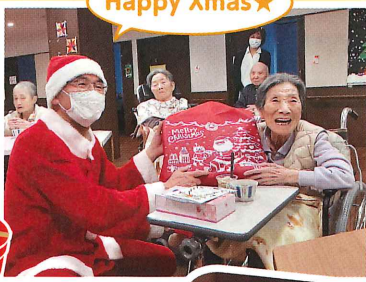


食欲の秋♡



### 西館 1階

Happy Xmas★



きよし〜このよ〜♪



素敵帽子ね〜♡

だんご木飾り



### デイサービス

大物釣れたぞ!



大黒舞披露

はっけよいのこった〜



それ!  
何本だ?!



旧友と勝負





東館

最愛のお父さんと



西館  
2階

あったか〜い☆  
うどん



温ま〜る  
ふるふき大根



ドン・ドン たたけ！  
相撲大会



文化祭の作品作り



南棟  
(旧施設)

和菓子を食べる、  
ワ・タ・シ♡



10月



飲んで積んで、  
飲んで積んで!!

9月



11月



♡私と芋♡

本館  
2階

11月

水戸黄門



お相撲さん、  
お菓子ありがとうございます〜



10月

ハロウィン  
パーティー



お前は誰だ？  
男か？女か？



12月

オラフ  
完成♡





### 施設内研修 運転講習会

安全運転管理者 菅野 康夫

職員を対象に車の安全運転に関する研修を実施しました。

前半は、安全運転管理者選任制度についてと、道路交通法改正による交通違反等の罰則の強化、特に横断歩道における歩行者等の妨害について説明しました。日頃からゆとりをもって、歩行者最優先を意識して運転するようにと伝達しました。

後半は、実技講習として長生園の公用車（リフト付きワゴン車）を使い、車中の車椅子に乗車して不整地や急ブレーキの際の衝撃などを体験する場面を設けて、運転する側と乗車する利用者等の状況を理解するための、体験研修を行いました。

車の運転には、十分注意していくことで意識の統一を図りました。

### デイサービス送迎時の運転講習会



## きらり

### 頼られる介護福祉士を目指して

介護職員 黒田 翔太

私は介護の仕事に就いて5年目になります。毎日先輩方や入所者の方から気付きをいただきながら勉強の日々を過ごしています。

私が介護福祉士を志したきっかけは、幼稚園に通っていた頃に母親が働いていた介護施設へ遊びに行っていたことです。その頃の私は、宮城県から引越してきたばかりで、山形弁が全くと言ってよいほどわかりませんでした。でも、施設に行き利用者の方々と話を

しているうちに、山形弁を理解できるようになったのを記憶しています。このような経験があり、何を生業にしていこうかと考えたときに介護の道へ進もうと決めました。

私が入所者の方と関わる際に心掛けていることは、笑顔で接しながら安心して過ごしてもらうことです。

そして、入所者の方にも「この人なら安心して任せられることができる」という頼られる介護福祉士でいたいと思っています。

### 先輩から

介護職員 松田 弘

いつも笑顔で入所者に寄り添い、入所者の方々にから大きな信頼を得ている黒田君です。これからも入所者の皆様が安心できる環境を、切磋琢磨し合いながら一緒に作っていかれたらと思っています。

## ご厚情ありがとうございます

令和3年9月1日～令和4年2月28日

- 佐藤 克洋 様 ●渡邊 進一 様 ●秋葉ひさよ 様 ●武田 秀明 様 ●日塔 孝治 様 ●富澤 房敏 様 ●遠藤 茂 様
- 寒河江市立陵南中学校3年生 様 ●寒河江市少年少女合唱団 様 ●日本生命労働組合山形支部 様

### 長生園改築工事中

新施設の7月開所に合わせて/

# 職員募集!!

あなたとあなたの大切な人に笑顔を届けます。

問い合わせ / TEL:0237-86-8868

募集職種

◎看護職員 ◎介護職員

応募方法

詳細はハローワーク又は、長生園ホームページをご確認ください。



### 編集後記

寒さも緩み、本格的な春が近づいてきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。コロナも未だに落ち着かない状況で、長生園でも感染対策を行いながら日々の生活を送っております。

毎号「心ときめいて歳時記あれこれ」では入所者、利用者の方々の普段の様子を撮影し掲載しております。広報誌を見て少しでもほっこり、温かい気持ちになっていただければ、私たちも嬉しく思います。

3月に入っても肌寒い日が続きますが、体調を崩されませんようにご自愛ください。春とともに皆様にご訪れますようお願いいたします。(広報委員一同)